

今後の日程

(4月)

- 3 にかい俊樹後援会事務所びらき
5 全国狭山活動者会議・
　　住民の会交流会（東京）
6 部落解放・人権夏期講座第47回
　　第1回実行委員会（大阪）
8 第38回和歌山同和問題
　　企業連絡会総会（プラザホープ）
11 ランチタイムデモ
15 第5回青年対策部会議
　　（同和企業センター）
16 第8回女性対策部会議
　　近畿・東海・北陸ブロック全高・
　　全青分科会打ち合わせ（大阪）
17 全高・全青報告会・第2回スポーツ交流会
　　（同和企業センター・東和中学校）
20 県共闘会議第2回幹事会
22 狹山ビラ統一行動／起草委員会
　　（同和企業センター）
30 第87回メーデー和歌山県中央集会
　　（和歌山城砂の丸広場）
30 全女事前学習会（同和企業センター）

◆各支部大会

- 23 平井支部女性部（平井福祉館）
27 御坊
28 湯浅



質問にたつ藤本県議会議員

奨学金制度について、奨学奨励金の返済における猶予期間の延長や延滞利子の廃止または利率の引き下げについて、知事は所見として、返還金の滞納問題を考え、貸与型の奨学金のみな

藤本眞利子・県議会議員（県連特別執行委員）が3月8日、2月定例会で4点質問した。

ふじ本まり子・特別執行委員、議会で質問

した。つづいて、商工労働部の田中一寿・労働政策課長から県内の就労状況は、「良くなってきているが、非正規雇用の部分が多いまたは、働きたい仕事がみつからない」という現状がある」と説明があった。青年部からの意見としては、行きたい高校に行けずについで途中で辞めてしまい、建設業で働き、日給月給で仕事はしているが、働いている会社では、社会保険が掛けられておらず保険証がないという人がいる。また、県側の回答と

さらに、企業誘致する具体的な案がないのか、雇用をもつと増やしてほしい」と要求した。

最後に、松井賀喜・青年部長から若い世代がいてないと人口が減るばかりになら、和歌山県に良いことがひとつもない状況になる。例えば、和歌山県内で就職をしてずっと和歌山に住んでくれたら、奨学金を返さなくともいいという案とか色々和歌山県として考えてもらいたい」と要求し、終了した。

はじめに、県連を代表して宮本・書記長は「今日はざつくばらんに色々な願いを青年の方からだしていただきたい」とあいさつした。つづいて、県の岡本局長から「昨年から青年部との話し合いをして、やれることややれないことがあるのでやれないことはきちんと説明

3月20日、和歌山ビッグ愛9階会議室Aで県連青年部と県環境生活部青少年課との話し合いをした。県連から宮本修作・書記長をはじめ、青年部14人が参加した。また、県環境生活部から岡本勝年・局長をはじめ、6人の職員が出席した。

青年の要求をだしあう

(2) 奈良県の「奈良文化財保護基金制度」について
2、扇の芝周辺の景観について
の所見

(1) 価値と景観整備について
見

(1) 和歌山県人権尊重の社会づくり条例について
会づくり条例について
条例見直しにやいする所

◆質問内容
1、**奨学金制度について**
(1) 奨学金制度についての所

3、**障害者差別解消法について**
(1) 県のとりくみ状況
教育こうするとりくみ状

雨のなか、道ゆく人に訴えたデモ行進

雨のなか、70人が参加 ランチTIMEデモ

第1回全国青年部長
にあるHRCビルでひ
策部長、松井資喜・青年
はじめに安田茂樹・中央
青年運動部長は「全国高校
生・青年活動者会議および
第48回全国高校生集会、第
60回全国青年集会が鳥取市
でひらかれる。その内容に
ついて参加者の意見をきき
ながら、確実にとりくんで
いけるようにする」とあい
さつした。つづいて、都府
県連の活動報告で和歌山を
代表して事務局から「6年

青年の力で運動を 前進させよう

青年部長會議

支局からの お知らせ



◆次回の活動者会議は5月7日～8日、鳥取市人権交流プラザで。

和歌山市神前405-3
部落解放同盟県連合会内
解放新聞和歌山支局宛